

■基本仕様

形式		FiTSAΣ	FiTSAΣ typeM2M
電源 <sup>※1</sup>	入力電圧	DC5V±5%	DC8~17V
消費電力		1.2W(最大1.9W)	4.0W
物理的環境	動作温度	-20~+65°C	-20~+60°C
	保存温度	-20~+70°C	
	動作湿度	10~95%RH(結露なきこと)	
	保存湿度	5~95%RH(結露なきこと)	
インターフェース	Ethernet	10/100M×1	
	USB	2.0×2(Hi-Speed×1、Full-Speed×1)	2.0×1(Hi-Speed)
	シリアル	RS-232C×1(非絶縁、フル制御線) RS-422/485×1(RS485コンバータ <sup>※2</sup> を使用)	なし(オプションにて拡張可能)
RFインターフェース	周波数		2100/1900/850MHz
	アクセス方式	なし	WCDMA/HSPA+
	通信速度		上り:最大5.7Mbps 下り:最大14.4Mbps
ストレージ		2GB microSD×1(活線挿抜はできません)	
RTC	時間精度	平均月差±30秒程度(参考値) <sup>※3</sup>	
	バックアップ	ボタン電池により最低2年間保持(通電中は電池を消費しません)	
寸法(突起を除く)		81.0mm×59.0mm×24.7mm	125.0mm×125.0mm×35.0mm
重量		約150g	約260g

※1 ACアダプタ(入力電圧:AC90~246V、動作温度範囲:-10~+60°C)を標準添付。

※2 RS-422/485のサポート。以下のRS422/485コンバータで対応可能です。

品名	型番	メーカー	絶縁
USB-RS422/485 コンバータ	UPort-1130I	MOXA	AC2kV フォトカプラ絶縁
RS232C-RS422/485 コンバータ	TCC-80I	MOXA	AC2.5kV フォトカプラ絶縁

※3 周囲温度25°C時の参考値です。(周囲温度に大きく影響を受けます)

■機能一覧

データ収集	フィールド機器と通信し、データの読み書きを行う機能	メール送信	イベント検出時に、登録宛先にメールを送信
データ蓄積	データ収集機能で集めたデータを、定期的に蓄積する機能。蓄積したデータをCSVファイルとしてストレージ用メディアに蓄積	スクリプト実行	イベント検出時に、登録したスクリプトを実行
データ配信	データ収集機能で集めたデータを配信	NTPサーバ/クライアント	設定されたNTPサーバにアクセスし時刻同期
OPCサーバ		設定・定義	設定、定義ファイルの変更とバックアップ(ダウンロード)
FTP通信		基本設定	ネットワークの設定
HTTP		IPアドレス	本機のIPアドレス、デフォルトゲートウェイ
ファイル共有		電子メール(SMTP/POP)	メール送受信設定
イベント処理	定義に基づいてイベント発生を監視し、検出時に指定された処理を実行。発生したイベントの履歴をCSVファイルとしてストレージ用メディアに記録	通信設定	データ収集対象の通信設定
Web表示	Webクライアントから、収集データの瞬時値表示、蓄積データやイベント履歴の表示・ダウンロード、設定内容の確認、変更が可能	ダウンロード	基本設定、通信設定、スクリプトのダウンロード
		アップロード	基本設定、通信設定、スクリプトのアップロード

※Ethernetは米国Xerox Corp.の登録商標です。  
 ※OPCはOPC Foundationの登録商標です。  
 ※FiTSAは、富士アイティの登録商標です。

▲安全に関するご注意

※ご使用前に、「取扱説明書」や「仕様書」などをよくお読みいただき、当社またはお買上の販売店にご相談のうえ、正しくご使用ください。

※取扱いは当該分野の専門の技術を有する人が行ってください。

富士アイティ株式会社

〒190-0012 東京都立川市曙町2丁目4番地3号 TISビル  
 TEL:0120-71-5571(フリーダイヤル)



何にでもつなげて、賢くデータ収集。

「つなぐ」「集める」「ためる」「活かす」の4ステップ

# データを徹底活用し、現場をもっと見える化・わかる化・効率化!

日々、休みなく動き続ける現場。  
そこから生まれる膨大な量のデータを  
本当に有効活用できていますか。  
もしかしたら、あなたの現場には  
多くの宝が眠っているかもしれません。  
データをくまなく収集しそれを活かす  
多彩なノウハウを備えた「FiTSA Σ」なら  
現場に新たな力を与えることができるはず。  
どうかお役立てください。



**FiTSA Σは**  
現場データの見える化をスマートに実現し  
上位システムと連携します。

接続する機器を選ばないから、どんなものにもつながって情報  
収集を行います。さらに、ローカル監視から広域監視まで幅ひろ  
いスケラビリティも備え、耐環境性も◎。

導入事例●FiTSAΣを導入して構築したシステムが、ビジネスの新たな可能性をひろげます。

## エネルギー見える化 省エネ支援

電力使用量、照度、温湿度、CO<sub>2</sub>の情報収集を行い、データ見える化。ムダを見逃さず、省エネを強力サポートします。今この瞬間の情報が見えるので、省エネ効果も逐一把握。効果が見えると省エネ意識の維持も容易になります。ほかにも気温、降水量、会議室の稼働状況、出勤状況などの実績データも取り込み可能。クラウドとの親和性も高く、データ解析も行えます。



## 農業における 最適環境の維持を支援

日射量、気温、水温といった農業に不可欠な環境データを収集し、それぞれの作物に最適な環境をキープするお手伝いをします。また、出荷量や市場価格などの実績データと連携できるので、そこから生産計画の策定を行うことも可能に。出荷品の量や品質データから、異常につながる要因を早期発見することもできます。



## 工程のムリ・ムダ見える化 業務改善支援

標準とプラグインによる通信ドライバを駆使し、ネットワーク上にある製造情報をくまなく収集。各種計測機器の実績データを集められます。さらに、現場の動きや異常に遅れをとることなく、リアルタイムで確実な収集が可能。既存の機器の改造も不要で、それらに負担をかけることなくデータ収集が行えます。



## 遠隔地や危険地帯の 安全確保を支援

携帯電話網を利用した通信で、遠隔地や人間が立ち入ることのできない危険なエリアでも情報収集や機器の操作が行えます。異常を見つけたらメール、音、光などの中から最適な手段でお知らせ。人が現場に向いて行っている保守・点検業務の労力・時間・費用を削減できることが何よりのメリットです。WEBカメラとの接続も可能です。



ベーシックタイプ

### FiTSA Σ

フィットエスエーシグマ



**機器とクラウドをつなぐ  
キーコンポーネント**

さまざまな形式のインターフェースに対応しあらゆる現場でデータ収集。標準インターフェースでクラウドにデータ保存できます。

M2Mタイプ

### FiTSA Σ

type M2M



**携帯電話網にカンタン接続  
3G通信内蔵タイプ**

FiTSAΣの機能そのままモバイル回線に対応。SIMをさすだけで携帯電話網に接続しクラウドへの接続も容易に実現できます。